

第4部

ブラッドリー大学 単位認定

受験やLicense申請に不足している単位はブラッドリー大学で取得可能です！
ブラッドリー大学は米国イリノイ州にある大学です。



単位認定試験プログラム3つの特長

①TACの講義を受講するだけで受験ができます(受験料は別途必要)

TACの講義が学習内容に連動してブラッドリー大学の講義相当とみなされているため、別途ブラッドリー大学の講義受講は不要です。

例

総合本科生
FAR 1 (初級財務会計)

9回

※「FAR1講義」が、「ATG157」に連動しています。
FAR1を受講すればATG157の受験が可能です。

BRADLEY大学受験可能科目

ATG157

②受験方法が3パターンあります！

1) 自宅でのオンライン受験(2022年11月よりスタート予定)

※ピアソンVUE社の「OnVUE オンライン監督」を利用した受験です。ご自宅のPCより受験が可能です。

2) 日本全国にある「ピアソンVUE公認テストセンター」での受験

お近くのテストセンターをご予約いただき、受験が可能です。テストセンターにより営業日が異なります。

3) 米国での会場受験(ニューヨーク、ロサンゼルス)

年4回米国で会場試験を行っています。NY:5月・11月、LA:2月・8月

③50問の択一試験。50%の正答率で単位を取得できます！(1科目3単位)

半分以上正解ができれば単位を取得できます。合格率は90%以上ですので、油断は禁物ですが、必要以上に身構える必要はございません。

ブラッドリー大学について

ブラッドリー大学は、ビジネススクールとしての評判も高い上、同大学出身者が米国公認会計士として多数活躍しています。また、同大学では実務の世界に直結した内容の会計、ビジネス系科目の講義が数多く行われています。ブラッドリー大学はAACSB(※)で認可されている大学ですので、取得していただける単位は米国公認会計士試験の受験資格を満たすために必要な会計・ビジネス単位として多くの州で認められています。

(※) AACSB(The Association to Advance College Schools of Business)とは、経営学、会計学などビジネス系科目の学術研究レベル向上を目指した米国大学機関を中核とする国際機関です。BRADLEY(ブラッドリー)大学については <https://www.bradley.edu/> もご覧ください。



試験プログラム・学習プラン

単位認定試験ご利用の流れ(1科目3単位)

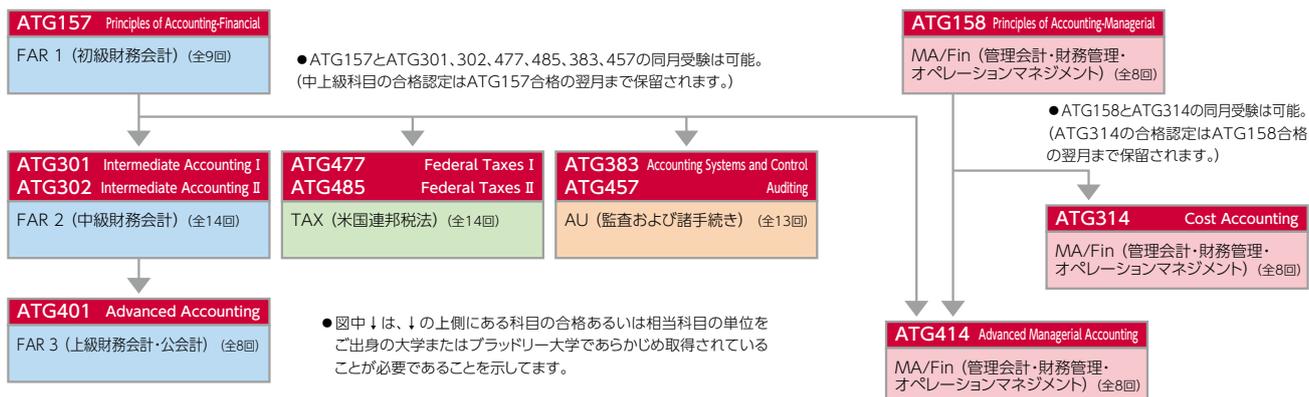
- 1) ご自身の不足単位を把握する
TACで無料の診断を行っています。ぜひご利用ください(P.51)。
- 2) ブラッドリー大学入学(入学金10,000円)
- 3) 受験料のお支払い(1科目21,000円:本科生割引)
- 4) 受験: 試験時間2時間、50問(択一)、合格ライン: 50%以上の正答率
- 5) 結果発表: 翌月中旬(例: 1月に受験した場合は、2月中旬発表)

単位取得試験プログラム 費用・申込方法・受験期限

- 入学金 : 10,000円
- 受験料(1回) : 単科生の方 : 28,000円(1科目3単位)
本科生の方(*) : 21,000円(1科目3単位) **7,000円OFF!!**
(※総合本科生Plus、総合本科生、Becker30、Becker会計士の方)
- 申込方法 : TAC窓口、受講生サイトよりe受付
- 受験期限 : 各試験お申込み後3か月以内

会計科目の事前要件・主な注意事項

事前要件とは、300番台以上の中上級科目を受験するにあたり、あらかじめ合格しておくべき下位科目があることを言います。



凡例 **BRADLEY(ブラッドリー)大学科目コードNo.**
履修が必要な総合本科生の科目名
1科目あたり3単位です。

- ATG157とATG158を取得していなければATG414を受験することができません。
- ATG158とATG414を同時に受験することはできません。
- ATG302を受験するためには、ATG301(または同等の単位)を取得している必要があります。ただし同月受験は可能です。
- 中上級科目(ATG157、ATG158以外)取得後に、事前要件に該当する初級科目を受験することはできません。
- ATG314とATG414を同時に受験することができますが、ATG414取得後にATG314をさかのぼって取得することはできません。
- 各四半期(1~3月、4~6月、7~9月、10~12月)で取得できる単位数の上限は5科目・15単位までとなります。
- 連続する4つの四半期で取得できる上限は14科目42単位までとなります。

追加ビジネス単位取得コースについて

さらにビジネス単位が必要な方のために別途受講(DVD専用クラス)することで下記3科目9単位の単位認定試験をご受験いただけるコースです。

※BUS100に関しましては、すでにブラッドリー大学でビジネス単位を12単位以上取得されている方は受験できません。

BUS100	Contemporary Business
Contemporary Business (全5回)	

ECO222	Principles Macroeconomics
Macroeconomics (全5回)	

QM262	Quantitative Analysis
Quantitative Analysis (全5回)	

講義名	国内通常受講料 (10%税込)	国内割引受講料 (10%税込)
Contemporary Business (全5回)	¥21,000	¥10,500
Macroeconomics (全5回)	¥21,000	¥10,500
Quantitative Analysis (全5回)	¥21,000	¥10,500

※科目別本科生・講義セットまたは「Becker日本語講義+Becker教材セット」をご受講いただいている方は通常受講料、総合本科生(Plus)をお申込みの方で5年間継続再受講制度適用期間中の方、Becker30コース・Becker会計士専用コースをお申込みの方で再受講制度適用期間中の方は、割引受講料でお申込みいただけます。上記以外の方はお申込みできません。
※海外受講料についてはP.37をご覧ください。
※上記受講料に加え、対応する科目の単位認定試験受験料が必要となります。

コース別ブラッドリー大学単位認定試験プログラム受験可能科目

	FAR(財務会計)	BEC(企業経営環境・経営概念)
総合本科生 (Plus) 講義	総合本科生 FAR 1 (初級財務会計) (9回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG157	総合本科生/MA/Fin (管理会計・財務管理・オペレーションマネジメント) (8回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG158 ATG314 ATG414 FIN322
	総合本科生 FAR 2 (中級財務会計) (14回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG301 ATG302	総合本科生/Eco (経済学概論) (2回) BRADLEY大学受験可能科目 ECO100
	総合本科生 FAR 3 (上級財務会計+公会計) (8回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG401	総合本科生/IT (IT概論) (2回) BRADLEY大学受験可能科目 MIS389
Becker 30コース 講義	Becker FAR (10回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG157 ATG301 ATG302	Becker BEC (6回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG158 ATG314
Becker 会計士専用コース 講義	Becker FAR (8回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG157 ATG301 ATG302	Becker BEC (6回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG158 ATG314
	総合本科生 FAR 3 (NPA部分) (6回) BRADLEY大学受験可能科目 ATG401	

受験可能単位対応表 TACの講義を受講するだけで受験できます(受験料は別途必要)

TACのUSCPA試験対策での学習内容に連動した単位認定試験科目が配置されています。

TACの講義がブラッドリー大学の講義相当とみなされているので**単位認定試験受験にあたり別途ブラッドリー大学の講義の受講は不要です。**

試験科目	TAC講義科目名	ブラッドリー大学単位認定試験科目名				4科目対策コース (本科生)				追加ビジネス単位取得コース					
		科目コード	単位数	区分	科目名	総合本科生	総合本科生 Plus	Becker 30	Becker 会計士	追加単位取得講義 (有料オプション)					
										Contemporary Business	Macro economics	Quantitative Analysis			
FAR	FAR 1	ATG157	3	会計	Accounting Principles Financial	●	●	●	●						
	FAR 2	ATG301	3	会計	Intermediate Accounting I	●	●	●	●						
		ATG302	3	会計	Intermediate Accounting II	●	●	●	●						
	FAR 3	ATG401	3	会計	Advanced Accounting	●	●		●						
BEC	MA/Fin	ATG158	3	会計	Accounting Principles Managerial	●	●	●	●						
		ATG314	3	会計	Cost Accounting	●	●	●	●						
		ATG414	3	会計	Advanced Managerial Accounting	●	●								
		FIN322	3	ビジネス	Business Finance	●	●								
	Eco	ECO100	3	ビジネス	Introduction to Economics	●	●								
	IT	MIS389	3	ビジネス	Management Information Systems	●	●								
REG	TAX	ATG477	3	会計	Federal Taxes I	●	●		●						
		ATG485	3	会計	Federal Taxes II	●	●		●						
	BL	ML459	3	ビジネス	Topics in Management Business Structures	●	●		●						
		BLW345	3	ビジネス	The Law of Business	●	●		●						
AUD	AUD	ATG383	3	会計	Accounting Systems and Control	●	●								
		ATG457	3	会計	Auditing	●	●								
取得可能 単位数計	Contemporary Business	BUS100	3	ビジネス	Contemporary Business					●					
	Macroeconomics	ECO222	3	ビジネス	Principles of Macroeconomics						●				
	Quantitative Analysis	QM262	3	ビジネス	Quantitative Analysis I							●			
会計単位		11科目	33単位						33単位	33単位	15単位	24単位	—	—	—
ビジネス単位		8科目	24単位						15単位	15単位	—	6単位	3単位	3単位	3単位

会計…会計科目 ビジネス…ビジネス科目

REG (諸法規)	AUD (監査)
<p>総合本科生 TAX (米国連邦税法) (14回)</p> <p>BRADLEY大学受験可能科目 ATG477 ATG485</p>	<p>総合本科生 AU (監査および諸手続き) (13回)</p> <p>BRADLEY大学受験可能科目 ATG383 ATG457</p>
<p>総合本科生/BS/BL (米国組織法・米国ビジネス法) (7回)</p> <p>BRADLEY大学受験可能科目 BLW345 ML459</p>	
<p>Becker REG (8回)</p>	<p>Becker AUD (6回)</p>
<p>総合本科生 TAX (米国連邦税法) (14回)</p> <p>BRADLEY大学受験可能科目 ATG477 ATG485</p>	<p>Becker AUD (6回)</p>
<p>総合本科生/BS/BL (米国組織法・米国ビジネス法) (7回)</p> <p>BRADLEY大学受験可能科目 BLW345 ML459</p>	

総合本科生(Plus) なら、
最大で会計11科目33単位、ビジネス
5科目15単位の受験が可能です。
 ※さらにビジネス単位を取得したい方は、追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、上記に加えて最大3科目9単位の受験が可能です (P.37参照)。

Becker30コース なら、最大
5科目15単位の受験が可能です。
 ※さらに単位を取得したい方は、総合本科生科目別講義・追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、対応する科目の受験が可能です (P.37参照)。

Becker会計士専用コース なら、
最大で会計8科目24単位、ビジネス
2科目6単位の受験が可能です。
 ※さらに単位を取得したい方は、総合本科生科目別講義・追加ビジネス単位取得コースをご受講いただきますと、対応する科目の受験が可能です (P.37参照)。

出願州別推奨取得科目一覧

試験科目	TAC講義科目名	ブラッドリー大学単位認定試験科目名				出願州						
		科目コード	単位数	区分	科目名	アラスカ AK	ニューヨーク NY	モンタナ MT	ワシントン WA	ブラム GU	アラスカ AK	ワシントン WA
FAR	FAR 1	ATG157	3	会計	Accounting Principles Financial	●	○	○	●	○	●	
	FAR 2	ATG301	3	会計	Intermediate Accounting I	●	◎	◎	●	◎	●	
		ATG302	3	会計	Intermediate Accounting II	●		●	●	●	●	
FAR 3	ATG401	3	会計	Advanced Accounting				●	●		●	
BEC	MA/Fin	ATG158	3	会計	Accounting Principles Managerial	●	◎	○	●	○	●	
		ATG314	3	会計	Cost Accounting	●		●	●	◎	●	
		ATG414	3	会計	Advanced Managerial Accounting			◎	●	●		●
		FIN322	3	ビジネス	Business Finance			●	●	◎		●
	Eco	ECO100	3	ビジネス	Introduction to Economics			●	●	◎		●
IT	MIS389	3	ビジネス	Management Information Systems			●	●	●		●	
REG	TAX	ATG477	3	会計	Federal Taxes I		◎	◎	●	◎		●
		ATG485	3	会計	Federal Taxes II			●				
	BL	ML459	3	ビジネス	Topics in Management Business Structures			●	●	●		●
BLW345		3	ビジネス	The Law of Business			●	●	◎		●	
AUD	AUD	ATG383	3	会計	Accounting Systems and Control			●		●		
		ATG457	3	会計	Auditing		◎	◎		◎		
取得可能 単位数計	Contemporary Business	BUS100	3	ビジネス	Contemporary Business			●	●	●		●
	Macroeconomics	ECO222	3	ビジネス	Principles of Macroeconomics			●	●	◎		●
	Quantitative Analysis	QM262	3	ビジネス	Quantitative Analysis I			●	●	●		●
	会計単位	11科目	33単位									
	ビジネス単位	8科目	24単位									
	必要単位数計					15単位	15単位	54単位	48単位	54単位	15単位	33単位

●推奨取得単位 (◎そのうち指定科目) ○中上級単位を取得するための事前に取得が必要な単位
 ※各州の単位要件の詳細についてはP.09をご参照ください。